

第2回 TFC Fusion Research Seminar

1. 日時：10月10日（火）16:30-17:30 知の館
2. 講演者：田村光平（東北大学学際科学フロンティア研究所）
3. 講演タイトル：
考古学における幾何学的形態測定学
Geometric Morphometrics in Archaeology
4. 概要：
文化現象を、進化生物学の理論や手法を援用して定量的に解析するアプローチを、「文化進化（Cultural Evolution）」とよび、近年、様々な文化データに対して文化進化の研究が蓄積されている。
このアプローチでまず最初に必要となるのが、文化の定量化である。本発表では、様々な定量化の手法のうち、幾何学的形態測定学とよばれる手法（群）を扱う。幾何学的形態測定学は、主に生物の形態を定量的に解析する手法として発展してきた。しかし、その適用範囲は形態一般であり、生物のみならず無生物もその射程に含む。本発表では、この手法を日本考古遺物の形態に適用し、遺物の地理的・時間的変異を解析した事例を紹介する。
5. 講演言語：日本語